

疑問難問山積 大谷川からの道から

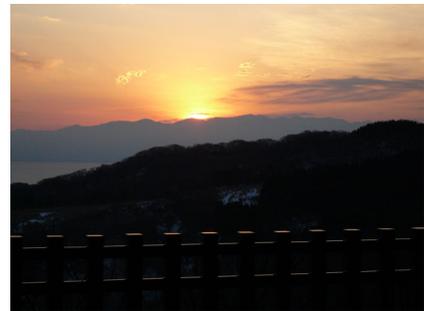
昨年の11月予定の大谷川からの道を今年も歩いていますが心配もあります。自分が歩くことによってそれは道となり、間違っただけ歩けば山道が変わってしまうということです。そこでできるだけ記憶を辿りながら山道を歩くようにしていますが、畠山の時代の道はどうだったのかということも考えていると、ついつい自分の歩く一歩の大切さを感じ



九尺石下り口で

ます。大谷川から尾根に出ると広い郭がいくつも続きます。それぞれに特徴があります。大きな石が点在していたり、周囲を石が囲っていたり、石垣があったりと自分でも想像するのですが、どう解釈すればいいのか戸惑ってしまうこともたくさん出合いました。11月は雨天中止になりましたがぜひ一緒に歩いて問題の解決に当たってほしいと思います。なお、9日(土)の日の出は6時57分 三角点付近の積雪は12cmでした。

ます。大谷川から尾根に出ると広い郭がいくつも続きます。それぞれに特徴があります。大きな石が点在していたり、周囲を石が囲っていたり、石垣があったりと自分でも想像するのですが、どう解釈すればいいのか戸惑ってしまうこともたくさん出合いました。11月は雨天中止になりましたがぜひ一緒に歩いて問題の解決に当たってほしいと思います。なお、9日(土)の日の出は6時57分 三角点付近の積雪は12cmでした。



道案内1『県道城山線』から

通常『自動車道』と言っていますが本丸駐車場までが県道です。本丸駐車場からは市道黒崎線となります。もともとは戦後の開拓団の道として旧大門道を利用して作られました。そのため『農林省』の標柱が現在も残っていたりなどしています。その後、拡張、舗装、路線変更を繰り返して現在に至っています。

農免道路に『城山登山口』と刻んだ大きな石が建てられています。周囲に『七尾城址資料館』や茅葺で囲炉裏のある『飯田家』があります。県道の右を流れる蹴落川から離れて能越道の下をくぐるとすぐ地藏堂が在ります。城山焼の窯元、旅荘七尾城、Jロードと続きます。途中の桜並木がその季節を彩ります。本丸駐車場からは市道が展望台駐車場を経て、菅沢、黒崎へと続きます。途中、林道城石線(東山3号線)が多根を経て石動山へと続きます。展望台遊歩道は細いながらも車の乗り入れができるようになり、展望台まで2~3分のところに駐車場もありますが、歩いている人も多いので徐行してください。



冬季は、県道部分は早くに除雪されますが、市道は市街の除雪のために遅れますので要注意。また駐車場は開けていないこともあります。凍結防止のため本丸駐車場のトイレをご利用してください。